



日本転倒予防学会

日本転倒予防学会 第4回学術集会

2017年10月7日(土) 8日(日)

会場 アイーナ (いわて県民情報センター)
〒020-0045岩手県盛岡市盛岡駅前西通1

会長 菅 栄一 (菅整形外科皮膚科クリニック 院長)
副会長 鈴木 みずえ (浜松医科大学臨床看護学部 教授)

パネルディスカッション

「最新の転倒・転落アセスメントツールのあり方を求めて-現況と課題と展望-」
「大規模被災時の転倒予防対策」
-東日本大震災、台風10号岩手災害、熊本地震を経験して-

ワークショップ

「転倒予防指導士活動の現況と課題」
「転倒予防のより良い学術論文を作成するために」

シンポジウム

「新たな視点でみた各科領域での転倒予防」
眼科、耳鼻科、皮膚科、歯科、薬学

セミナー

「神経疾患と転倒予防」
「脊柱変形と転倒予防」
「高齢者骨折の現状と対策」
「転倒予防グッズのこれまでとこれから」

特別講演

川上宗雪 氏
江戸千家10代家元
-茶の湯と体操10種-

参加費：会員5000円 非会員8000円 学生2000円

10/7 10～12時 (会場:アイーナ7F小田島ホール)
日本転倒予防学会記念・岩手転倒予防フォーラム (参加無料)

市民公開講座 -転倒予防川柳に学ぶ「転ばぬ先の知恵」

講師 日本転倒予防学会 武藤芳照理事長

転倒予防教室～転倒予防体操

北湯口 純 身体教育医学研究所うんなん 主任研究員

横山 和貴 みまき福祉会 ケアポートみまき 温泉アクティブセンター

後援：
厚生労働省、公益財団法人運動者の10年・日本協会、岩手県、一般社団法人 岩手県医師会、一般社団法人 岩手県歯科医師会、公益社団法人 岩手県看護協会、公益社団法人 日本理学療法士協会一般社団法人 日本作業療法士協会、一般社団法人 岩手県理学療法士会一般社団法人 岩手県作業療法士会、公益財団法人 岩手県予防医学協会 社会福祉法人 岩手県社会福祉協議会 岩手県教育委員会、一般社団法人 岩手県介護福祉士会、岩手県介護支援専門員協会



「第4回学術集会」概要・プログラム

会 期 : 平成29年 10月 7日(土) 午後5時～午後8時
10月 8日(日) 午前9時～午後5時

会 場 : いわて県民情報交流センター(アイーナ)
〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通1丁目7番1号

主 催 : 日本転倒予防学会
第4回学術集会 会長 菅 栄一(菅整形外科・皮膚科クリニック 院長)

テーマ : 「イーハトーブで転倒予防の理念を深め実践を広げる」

後 援 : 厚生労働省(予定)、公益財団法人 運動器の10年・日本協会、
公益社団法人 日本理学療法士協会、一般社団法人 日本作業療法士協会、
一般社団法人 岩手県医師会、一般社団法人 岩手県理学療法士会、
公益社団法人 岩手県看護協会、一般社団法人 岩手県作業療法士会
公益財団法人 岩手県予防医学協会、社会福祉法人 岩手県社会福祉協議会
岩手県教育委員会、一般社団法人 岩手県介護福祉士会、岩手県介護支援専門員協会、
岩手県、一般社団法人 岩手県歯科医師会

参加者 : 定員600名
(医師、看護師、理学療法士、作業療法士、介護職、運動指導者など)

プログラム :

【特別講演】「茶の湯と体操十種」

座長 : 菅 栄一

講演者: 川上 宗雪(茶の湯 江戸千家十代家元)

【シンポジウム】「新たな視点での各科領域から見た転倒予防」

座長: 原田 敦(国立長寿医療研究センター)、饗場 郁子(国立病院機構東名古屋病院)

1. 転倒予防を考えた足下重視の屈折矯正: 鈴木 武敏氏(すずき眼科吉小路)
2. 足部の皮膚・爪所見からとらえる下肢機能～あしよわ症候群～: 今井 亜希子氏(東京医科歯科大学大学院)
3. 歯の健康と転倒との関係: 山本 龍生氏(神奈川歯科大学大学院)
4. 薬剤の転倒・転落への影響～睡眠薬を中心に～: 石郷 友之氏(札幌医科大学附属病院)
5. 耳鼻科医からみた転倒予防について: 石川 和夫氏(秋田赤十字病院 耳鼻咽喉科めまいセンター)

【パネルディスカッションI】「最新の転倒・転落アセスメント・ツールを求めて: 原状の課題と展望」

座長: 鈴木 みずえ(浜松医科大学)、征矢野 あや子(佐久大学)

キーノートレクチャー: 征矢野あや子(佐久大学)「転倒・転落リスクアセスメントツールの調査2016報告」

1. 転倒・転落アセスメントにおける用語やモデル並びにツールに関する諸検討: 横田 慎一郎(東京大学)
2. 急性期病院における転倒・転落アセスメントの現状～日本赤十字病院の実態調査より～
: 黒川 美知代(武蔵野赤十字病院)
3. 介護老人保健施設における転倒事故予防の課題: 杉山 智子(順天堂大学)

【パネルディスカッションⅡ】

「大規模災害時の転倒予防対策」～東日本大震災、平成28年台風10号岩手災害、熊本地震を経験して～

座長：渡邊 進（熊本機能病院）

1. 必ずやってくる災害への準備の必要性～東日本大震災の経験から～
：大井 清文（いわてリハビリテーションセンター）
2. 平成28年台風10号岩手災害を経験して：大久保 訓（いわてリハビリテーションセンター）
3. 「熊本地震におけるJRATの活動」：三宮 克彦（熊本JRAT事務局長、熊本機能病院）

【ワークショップⅠ】 「転倒予防指導士は何してる？～活動状況と報告～」

座長：奥泉 宏康（長野県東御市立みまき温泉診療所）、北湯口 純（身体教育医学研究所うんなん）

【ワークショップⅡ】 「転倒予防のより良い学術研究論文を作成するために：第2報

座長：上岡 洋晴（東京農業大学）

講演者：上岡 洋晴（東京農業大学）「研究方法論の基本(2)」

北湯口 純（身体教育医学研究所うんなん）「観察研究の報告方法（2）」

【一般演題（口演・ポスター）】

【企業展示・書籍展示】

【スポンサードセミナー】 共催：フクダコーリン株式会社

「神経疾患と転倒予防」

座長：鮫島 直之（東京共済病院脳神経外科）

講演者：「パーキンソン病の転倒とその対策」：千田 圭二（岩手病院）

「神経疾患における転倒の特徴と予防対策」：饗場郁子（東名古屋病院）

【ランチョンセミナーⅠ】 共催：中外製薬株式会社・大正富山医薬品株式会社

座長：山本 智章

「骨粗鬆症と転倒～脊柱変形との関連と予防対策～」講演者：宮腰 尚久（秋田大学）

【ランチョンセミナーⅡ】 共催：エーザイ株式会社

「高齢者骨折の現状と対策」

座長：武藤 芳照（日体大総合研究所）

講演者：萩野 浩（鳥取大学）

【イブニングセミナー】 共催：推奨品企業

「転倒予防グッズのこれまでとこれから」

座長：高杉 紳一郎（佐賀整肢学園こども発達医療センター）

キーノートレクチャー：山本 創太（芝浦工業大学）「転倒対策の戦略と用品選び」

講演者：株式会社エナジーフロント

株式会社日本シューター

パナソニック株式会社 アプライアンス社

株式会社ノダ

※イブニングセミナーは学術集会前日夜、10月7日（土）17:00-18:00開催。修了後「情報交換会」。

日本転倒予防学会 第 4 回学術集会プログラム日程表

10月7日（土）

	アイーナ	マリオス	アイーナ		
	小田島組☆ホール（7F） 岩手転倒予防フォーラム	会議室804A（8F） 口演	スカイメトロ（20F） 情報交換会	会議室801（8F） 理事会	研修室812（8F） 評議員会
	第2会場	第3会場			
8:00					
9:00					
9:30	開場				
10:00	10:00～12:00 第4回日本転倒予防学会記念 岩手転倒予防フォーラムin盛岡 講演 転倒予防川柳に学ぶ転ばぬ先の知恵 演者：武藤 芳照 転倒予防教室～転倒予防体操～ 演者：岡田 真平 横山 和貴				
11:00					
12:00					
13:00				12:45～15:30 理事会	
14:00					
15:00					
16:00		受付開始			15:45～16:45 評議員会
17:00		17:00～18:00 【イブニングセミナー】推奨品メーカー共催 転倒予防グッズのこれまでとこれから 座長：高杉 紳一郎 キーノートレクチャー 転倒対策の戦略と用品選び 演者：山本 創太 株式会社エナジーフロント 株式会社日本シューター パナソニック株式会社 アプライアンス社 株式会社ノダ			
18:00			18:15～20:00 情報交換会 共催：推奨品企業		
19:00					
20:00					

10月8日(日)

	小田島組☆ホール (7F)	研修室812 (8F)	会議室804A (8F)	会議室804B (8F)	研修室810 (8F)	研修室811 (8F)	研修室802 (8F)	会議室803 (8F)
	口演 第1会場	口演 第2会場	一般口演 第3会場 第4会場		ポスター 第5A会場 第5B会場 第5C会場			企業展示・書籍展示 ドリンクコーナー 第6会場
8:00	開場							
8:15	受付開始							
8:20	開会式							
8:50	会長挨拶, 歓迎の辞(盛岡市長)							
9:00	9:00~10:40 (100分) 【パネルディスカッション1】 最新転倒・転落アセスメント・ツールを求めて～現状の課題と展望～ 座長: 鈴木 みずえ 征矢野 あや子 キーノートレクチャー: 現状の課題と展望 演者: 征矢野 あや子 チーム発表 演者: 横田 慎一郎 黒川 美知代 杉山 智子 チームメンバー: 梅原 里美 上内 哲男 杉山 良子 安延 由紀子	9:00~10:30 (90分) 【パネルディスカッション2】 大規模災害時の転倒予防対策～東日本大震災, 平成28年台風10号岩手災害, 熊本地震を経験して～ 座長: 渡邊 進 演者: 大井 清文 大久 保訓 三宮 勝彦	9:10~10:04 一般演題1 転倒予防の展開～地域事業, 地域連携～ (9分×6題)	9:10~9:55 一般演題4 転倒と疾患, 薬剤 (9分×5題)	※ポスター貼付 10月7日(土) 15:00~16:30 8日(日) 8:20~9:30 発表 8日(日) 9:45~11:58 撤去 8日(日) 16:30~16:50			
10:00	10:50~12:00 (70分) 【スポンサーセミナー】 神経疾患と転倒予防 座長: 鮫島 直之 評議員 パーキンソン病の転倒とその対策 演者: 千田 圭二 神経疾患における転倒の特徴と予防対策 演者: 饗場 郁子 共催: フクダコーリン	10:40~12:00 (80分) 【ワークショップ1】 「転倒予防指導士は何してる? ～活動状況と報告」 座長: 奥泉 宏康 北湯口 純 演者: 奥泉 宏康 桑垣 佳苗 福園 有加・徳増 知子 斉藤 良一	10:09~11:03 一般演題2 転倒予防のための基礎データ・リスク評価 (9分×6題)	9:58~10:34 一般演題5 骨粗鬆症と転倒予防 (9分×4題)	9:45~10:20 ポスター1 病院内における転倒・事故の実際 (7分×5題)	9:45~10:20 ポスター4 転倒予防チーム (7分×5題)	9:45~10:27 ポスター7 地域在住高齢者における転倒予防 (7分×6題)	9:00~15:00 企業展示 書籍展示 コーヒースervice
11:00			11:08~12:02 一般演題3 動作解析・開発 (9分×6題)	10:37~11:22 一般演題6 様々な転倒予防介入・スタッフ教育 (9分×5題)	10:40~11:15 ポスター2 転倒と疾患 (7分×5題)	10:40~11:15 ポスター5 施設・地域社会における転倒予防 (7分×5題)	10:45~11:13 ポスター8 開発 (7分×4題)	
12:00				11:25~12:01 一般演題7 地域在住高齢者の転倒予防 (9分×4題)	11:30~11:51 ポスター3 病院内における転倒予防 (7分×3題)	11:30~11:58 ポスター6 回復期病棟における転倒予防 (7分×4題)	11:30~11:58 ポスター9 アセスメント・実態調査 (7分×4題)	
13:00	12:15~13:15 (60分) 【ランチョンセミナー1】 骨粗鬆症と転倒～脊柱変形との関連予防対策 座長: 山本 智章 演者: 宮腰 尚久 共催: 中外製薬・大正富山医薬品	12:15~13:15 (60分) 【ランチョンセミナー2】 高齢者骨折の現状と対策 座長: 武藤 芳照 演者: 荻野 浩 共催: エーザイ						
14:00	13:30~13:50 (20分) 総会							
15:00	13:55~14:45 (50分) 【特別講演】 茶の湯と体操十種 座長: 菅 栄一 会長 演者: 川上 宗雪氏 (茶の湯 江戸千家十代家元)							
16:00	14:55~16:25 (90分) 【シンポジウム】 新たな視点での各科領域から見た転倒予防 座長: 原田 敦 饗場 郁子 演者: 鈴木 武敏 石川 和夫 今井 亜希子 山本 龍生 石郷 友之	15:00~16:00 (60分) 【ワークショップ2】 転倒予防のより良い学術研究論文を作成するために: 第2報 座長: 上岡 洋晴 演者: 上岡 洋晴 北湯口 純						
	閉会式							